

脱原発佐賀行動 トーク&デモ

私達は福島を忘れない。
行動を起こすのは今。
みんなのチカラで原発止めよう！

忘れないで 3.11

2012
3.11
(日)

場所 **佐賀県駅北館**

開場 **12:00** 開会 **13:00~**

デモ **15:00~16:30**

3月11日、福島原発事故からちょうど1年の忘れてはならない日です。福島
島の大きな犠牲を学ぶということは、原発を止めること以外にありません。
福島の人達に心を寄せて、子ども達の笑顔がいつの時代にも続くように、核
のゴミをこれ以上増やさないためにも、「原発いらない！」と訴えましょう。

※開場時間の12時より、動画や書籍の紹介コーナーをご見学いただけます。

第1部 脱原発トーク 13時~

- お話：木村雄一さん（福島市から鳥栖市へ妻子とともに避難）
- 再稼働阻止に向けた佐賀からの訴え 石丸初美
（玄海原発プルサーマル
裁判の会代表）
- 各地からのメッセージの紹介
- 脱原発アピール採択
- 黙祷 14時46分

第2部 脱原発デモ 15時発 16時30分終了

佐賀県駅北館出発~九電佐賀支店~知事公舎~佐賀県庁東テント
あなたも一緒に歩きませんか？

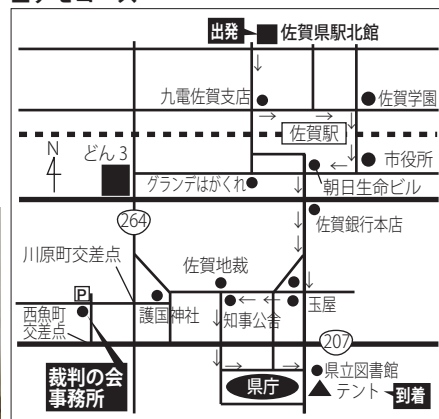
■木村雄一さんの言葉

「2011年1月、私達夫婦に待望の娘が生まれました。とても可愛い我が子を授かり夫婦で共に喜び、これから我が子をこの自然豊かな福島の土地で育てることを嬉しく思っておりました。3月には日光浴や外への散歩、公園デビューなどたくさんさんの楽しい育児が待っていた…はずでした。

しかしあの未曾有の大地震と津波、そして福島第1原発の事故。3・11、私達家族のささやかな夢は奪われてしまいました…。」



■デモコース



【主 催】忘れないで3・11実行委員会
【呼びかけ団体・事務局】玄海原発プルサーマル裁判の会
<http://genkai.ptu.jp/>



【問合せ・連絡先】TEL：0952-37-9212 080-5254-6866（江口）
E-mail：saiban.jimukyoku@gmail.com

原発を動かす理由は無くなった 命を奪う原発はいらない いますぐ廃炉に

今、九州電力の原発6機が全部止まっています。
いつから？ 去年の12月26日からです。
どこかで停電が起きていますか？ そんな話は聞いてません！ ですね。
つまり、原発が無くとも電気が足りている、ということを、私達は実感している
最中なんです。
もう、だまされません！

●原発なしで電力は足りている——6%の余裕

昨年7月の政府試算では「今年夏の最大電力需要に対して供給力が9.2%不足する」と公表されていました。しかし、今年1月になって「最大6%の余裕がある」との試算が政府内にあったことが発覚しました。枝野経産大臣は、「原発がすべて停止した状態でも電力使用制限によらずに乗り切ることに十分な可能性がある」と話しました。古川知事が「電力需給を考えれば再稼働も必要」と言った根拠はなくなったのです。

●情報操作をしていた政府

一部の火力発電所で定期検査を猛暑の8月に設定して火力の発電量を低く見積もり、再生可能エネルギー350万キロワット供給をほぼ0とし、大口利用者に利用削減を義務付けている「需給調整契約」による削減見込みをゼロとするなどしていました。

一方、最大電力需要は過去最高の猛暑だった2010年の数値をとっていました。その結果の「9.2%の電力不足」です。電力会社の言い分をまとめた報告であり、原発再稼働の世論を誘導するための試算だったのです。

●原子力発電が一番安いという犯罪的大ウソ

「原子力発電が一番安い」という試算の下、エネルギーの基本は原子力発電にするという国の政策が進められてきました。これも嘘であることはすでに政府の委員会でも明らかになっています。福島事故の賠償を正当に行うとさらに高くなります。

●ツケを誰が払うのか

福島原発事故による膨大な放射能汚染の責任は、今まで原発を推進してきた政治家、官僚、東電、東芝、日立等の企業、学者、マスコミ等の原子カムラこそが取るべきです。賠償は税金、電気代で賄われようとしています。今後、廃炉費用や最終処分などに膨大な金額が子孫に重くのしかかることは明白です。

●被曝労働者なしに原発は動かせない、命を奪う原発

福島事故後、現場で大変な被曝者が出ています。関西電力での偽装請負も発覚しました。昔から、原発闇社会と言われていて、底辺労働者に危険を教えずに危険な仕事をさせてきました。被曝なしに原発は動きません。そもそも原発は命の問題であり、電気が足りる、足りない、安い、高いという経済問題ではありません。誰が、核廃棄物をどうやって100万年間安全に管理せよと言えるのでしょうか。

福島原発と同様の事故が、玄海原発で起こらないと誰が保障するのでしょうか。安全と言う大臣、知事、九電に命を預けますか？

私達は福島を忘れない。
行動を起こすのは今。
みんなのチカラで原発止めよう！